

施策分析シート（令和元年度）

No1

施策名	芸術文化の振興	施策No	09-01	部課名	地域文化スポーツ部文化交流推進課
関連部課名	地域文化スポーツ部生涯学習課				
行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市	課長名	谷井 内線 2520
	政策	09	伝統文化の継承と都市間交流の推進		

目的 区民の芸術文化活動を支援し、区の地域特性や特色等を生かした芸術文化を区内外に発信するとともに、優れた芸術文化に触れる機会を増やすことを通じて、区における芸術文化の振興を図る。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		28年度	29年度	30年度	
①	興味・関心事への取組	3.07	3.05	3.12	興味・関心のあることに取り組むことができていると感じますか？
②	生涯学習環境の充実	2.94	3.01	3.06	生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか？
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		28年度	29年度	30年度	元年度見込み	目標値(8年度)	
①	荒川区文化祭来場者数(人)	14,147	13,643	10,342	15,000	21,000	
②	芸術文化・地域振興事業来場者数(人)	52,342	42,241	44,950	46,511	55,000	芸術文化振興財団(ACC)が行う芸術文化・地域振興事業
③	藝大と連携した参加型事業への参加者数(人)	1,380	1,761	1,501	1,500	1,500	
④	俳句文化振興事業 投句事業への投句数(人)	1,290	1,535	1,438	1,600	2,000	H27年度より投句事業開始
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	29年度	30年度	29年度		30年度			
行政費用	給与関係費	58,920	54,537	▲ 4,383	地方税	0	0	0
	物件費	300,242	337,262	37,020	国庫支出金	0	1,453	1,453
	維持補修費	11,635	972	▲ 10,663	都支支出金	0	1,918	1,918
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	158,351	165,974	7,623	使用料及び手数料	4,420	4,806	386
	減価償却費	142,941	142,941	0	その他	83,212	18,352	▲ 64,860
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	87,632	26,529	▲ 61,103
	賞与・退職給与引当金繰入額	12,690	10,644	▲ 2,046	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 597,147	▲ 686,639	▲ 89,492
	その他行政費用	0	838	838	金融収支差額(d)	▲ 3,966	▲ 3,786	180
	行政費用合計(b)	684,779	713,168	28,389	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 601,113	▲ 690,425	▲ 89,312
特別費用(g)	0	9,400	9,400	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	▲ 9,400	▲ 9,400	当期収支差額(e)+(h)	▲ 601,113	▲ 699,825	▲ 98,712	

貸借対照表	勘定科目			差額	勘定科目			差額
	29年度	30年度	29年度		30年度			
流動資産	収入未済	9,400	0	▲ 9,400	流動負債	179,805	193,317	13,512
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	176,951	190,417	13,466
固定資産	有形固定資産	3,276,674	3,149,663	▲ 127,011	賞与引当金	2,854	2,900	46
	土地	1,618,879	1,618,879	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	6,659,447	6,659,447	0	固定負債	1,709,210	1,521,968	▲ 187,242
	建物減価償却累計額	▲ 5,001,652	▲ 5,128,663	▲ 127,011	特別区債	1,680,513	1,490,096	▲ 190,417
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	28,697	31,872	3,175
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	1,889,015	1,715,285	▲ 173,730
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	2,355,971	2,461,254	105,283
	その他の固定資産	958,912	1,026,876	67,964	正味財産の部合計	2,355,971	2,461,254	105,283
	資産の部合計	4,244,986	4,176,539	▲ 68,447	負債及び正味財産の部合計	4,244,986	4,176,539	▲ 68,447

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用として物件費や補助費等の割合が高くなっており、物件費は主に文化施設の管理運営に係る委託料、補助費等は、荒川区芸術文化振興財団への補助金が多く占めている。維持補修費が前年度と比較して減少しているが、これはムーブ町屋で防犯カメラ及び電話設備等の改修工事が完了したためである。その他行政費用は、彫刻設置に伴う工事費、行政収入のその他は、指定管理者利益納付金等である。
○貸借対照表に計上されている有形固定資産は文化施設に関するものである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○区と荒川区文化団体連盟（加盟21団体）は、荒川区文化祭を共催で実施している。</p> <p>○平成20年12月、区は東京藝術大学と「芸術・文化振興のための連携に係る合意書」を締結し、乳幼児期における芸術教育の研究や、卒業・修了制作作品への荒川区長賞の授与と同作品の区内設置など、区民がより身近なところで芸術に触れる機会を提供している。</p> <p>○平成24年4月に公益法人となった荒川区芸術文化振興財団（ACC）は、「荒川区芸術文化振興プラン」に基づき、区と連携しながらコンサートや絵画、写真、彫刻等の展覧会、文化活動への支援などを行い、区における芸術文化の更なる充実を図っている。</p> <p>○平成27年3月には区の歴史的・地域的な特性を踏まえて「荒川区俳句のまち宣言」を行い、区が俳句のまちであることを区内外に向け強く発信するとともに、子どもから大人まで俳句文化の裾野を広げる取組を推進している。</p> <p>○平成28年4月には、子どもの芸術文化活動を中心とした未来への投資や、国内外へ発信する文化プログラム等をより積極的に展開するため「芸術文化振興基金」を創設した。</p> <p>○平成31年3月に社会状況の変化や、関係法令を踏まえた上で、これまでの2次プランの内容をさらに推し進めた「荒川区芸術文化振興プラン（第三次）」の策定を行った。</p>
課題	<p>○区内の芸術文化団体等では構成員の高齢化等が進み、活動の縮小や休止を余儀なくされる団体もあることから、芸術文化活動の活性化のため、より多くの区民や若者等の参加を促す支援を行う必要がある。</p> <p>○ACCの芸術文化事業や東京藝術大学との連携事業など、区民に定着し、地域に根付いた取組も多い一方、より多くの区民が芸術文化に触れる機会を増やすためには、様々な角度から工夫を凝らし、芸術文化振興事業を展開する新たな活動の場や発表の場の提供が必要である。</p> <p>○区ならではの特色として「俳句のまちあらかわ」をより一層浸透させ、俳句文化の裾野を広げるためには、小中学生を中心とした俳句事業や効果的なPRを区内外に向けて行う必要がある。</p> <p>○芸術文化振興基金については、将来を見据えた活用方法を検討する必要がある。</p> <p>○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、芸術文化の更なる振興と区の文化の発信を図る必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○荒川区文化祭や各芸術文化団体等の活動などについて、若い世代をはじめ広く区民に周知するため、SNSなどを活用し積極的にPRし、文化団体の活動を活性化させる。</p> <p>○ゆいの森あらかわを活用したワークショップの開催など、区民参加型の芸術文化振興事業の充実を図るとともに、ACCや東京藝術大学等との切れ目のない連携により、質の高い芸術文化に触れる機会を提供する。</p> <p>○「俳句のまちあらかわ」の区内外への更なるPRに努めるとともに、既存事業の充実や新規事業の展開によりすそ野を広げ、俳句文化の息づくまちの実現を目指す。</p> <p>○将来にわたる区の芸術文化の更なる発展を目指し、積極的に基金の活用を図り、未来を担う子どもたちが良質な芸術文化に触れ、芸術文化に親しむ機会を提供する。</p> <p>○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、障がい者アートやパラスポーツアスリートによる講演会など、様々な文化事業を関係機関と連携して実施する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
元年度	2年度	
重点的に推進	重点的に推進	芸術文化の力を区の施策に活用することにより、地域の活性化や区の情報発信力の強化を目指すとともに、区民が主体となる取り組みを推進し、より荒川区に根ざした芸術文化の振興を図る。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		29年度	30年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
文化振興事務費	05-01-01	21,270	16,937	7,792	9,345	推進	推進	地域の文化振興への取り組みは、区の重要な役割である。
彫刻の街づくり事業	05-01-06	16,691	7,468	11,412	5,299	継続	継続	引き続き、区内彫刻の適切な管理を継続して実施する。
音楽のまちづくり推進事業	05-01-07	2,077	2,936	1,852	1,852	継続	継続	合唱活動を通じた区のイメージアップと区民の文化的水準の向上、青少年の健全育成の事業であるため、継続して実施する。
東京藝術大学との連携事業	05-01-08	30,546	17,276	24,369	10,767	重点的に推進	重点的に推進	東京藝術大学との連携により、芸術家の活動を支援するとともに、区民に身近な場所で質の高い芸術作品・芸術家と接する機会を提供していくため、重点的に推進する。
俳句文化振興事業	05-01-09	12,168	12,006	1,723	2,787	重点的に推進	重点的に推進	俳句文化の裾野を広げる事業であるため、重点的に推進する。
公益財団法人荒川区芸術文化振興財団補助	05-01-10	53,706	50,874	53,481	50,657	推進	推進	芸術文化振興の担い手としてのACCへの補助が必要であり、ACCの効率的な運営のため、職員体制確保が不可欠であるため、推進する。
芸術文化・地域振興事業（芸術文化振興財団費）	05-01-11	36,101	37,672	35,764	37,347	推進	推進	設立30周年記念事業終了後も、引き続き、ACCの設立趣旨である「荒川区における芸術文化の振興を図り、地域社会の発展と区民生活の向上に資する」ため推進する。
区民会館費	05-01-12	195,575	215,092	168,414	185,606	推進	推進	区民の文化の向上とコミュニティ活動の促進を図り、芸術文化を発信するための拠点として設けられた施設であるため、推進する。
日暮里サニーホール費	05-01-13	104,143	128,807	61,955	85,206	継続	継続	区民の文化の向上とコミュニティ活動の促進を図るための施設であるため、継続して実施する。
ムーブ町屋費	05-01-14	190,408	204,276	93,231	105,683	継続	継続	区民の文化の向上とコミュニティ活動の促進を図るための施設であるため、継続して実施する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		29年度	30年度	29年度	30年度	元年度	2年度	
荒川区文化祭	05-02-10	12,435	10,228	5,534	5,425	推進	推進	文化団体連盟が中心となり、区民の文化振興に寄与しているため、区としても推進していく。
文化団体連盟補助	05-02-11	5,316	5,264	4,330	4,730	継続	継続	文化団体への支援が区民の文化振興へと繋がるため、継続して支援を行う。
文化講座補助	05-02-12	4,339	4,332	3,353	3,353	継続	継続	区民の文化活動を推進するため、多様な講座を継続して実施する。
合 計		684,775	713,168	473,210	508,057			